

MobileIron Access

モバイル上のクラウドサービスのセキュリティを確保



モバイルクラウド時代のセキュリティの再考

ITのコンシューマライゼーションにより、個人所有のモバイルデバイス/アプリを業務に活用する従業員が増えています。同時に、世界中の企業が、Box、G Suite、Microsoft Office 365、Salesforceなどのクラウドアプリにビジネスプロセスを移行しつつあります。その結果、会社のユーザー名とパスワードを個人のデバイスやアプリに入力して企業向けのクラウドリソースにアクセスするユーザーが増え、企業のデータが危険にさらされています。

ユーザー名とパスワードは、会社のPC上でクラウドサービスのセキュリティを確保するには十分でしたが、モバイルクラウド環境で企業のデータを保護することはできません。ユーザーIDの検証に加え、モバイルアプリからクラウドまでのセキュリティを確保するには、デバイスポスチャーとアプリの認証状態をチェックし、信頼できるユーザー、デバイス、アプリだけにクラウド経由で企業リソースへのアクセスを許可するなどの体制が必要です。

MobileIron Access： 「モバイルアプリからクラウドまで」のソリューション

MobileIron Accessは、モバイルアプリやブラウザからクラウドサービスへの条件アクセスを提供するクラウドセキュリティソリューションです。従来のセキュリティ方式と異なり、MobileIron Accessは、ユーザーのIDと、デバイス/アプリの状態など固有の情報フィードを相関させます。MobileIronは、ビジネスデータをITの境界内にもみ留まらせ、セキュアでないデバイスに保存されたり、非マネージドアプリに接続したり、無許可のクラウドサービスに情報を共有させたりしません。MobileIron Accessがあれば、組織は、Office 365などあらゆるクラウドサービスのセキュリティに対応する標準規格ベースの方法を活用でき、独自の統合作業は不要です。

MobileIron Accessで ビジネスデータのセキュリティを確保

MobileIron Accessは、以下のような一般的な「モバイルアプリからクラウドまで」のリスクを排除します。

1. 非マネージドデバイス：従業員がSalesforceのデータを見たいのですが、会社所有のiPadを職場に忘れてきてしまった場合、従業員が個人所有のセキュアでないiPadでSalesforceアプリにユーザー名/パスワードのみの認証情報を入力しただけで、企業コンテンツにアクセスしたり、保存することが可能になってしまいます。MobileIron Accessでは、MobileIron経由でデバイスを登録し、セキュリティを確保するまで、データにアクセスすることができません。

課題

- モバイルアプリは、ビジネスユーザーがクラウドサービスにアクセスする主要な手段になりました。
- 従来のPCベースのセキュリティソリューションは、クラウド内のデータを保護するには不十分です。



〒106-0041
東京都港区麻布台1-11-10
日総第22ビル 3階

japan@mobileiron.com
www.mobileiron.com

Tel: +81.3.6426.5301
Fax: +81.3.6426.5302

2. **非マネージドアプリ:**従業員がOffice 365スイートのPowerPointなどのアプリを、セキュアな企業向けアプリストアではなくサードパーティのアプリストアからうっかりダウンロードしてしまった場合、従来のIDベースのセキュリティソリューションでは、非マネージドバージョンのPowerPointを使って企業データにアクセスできません。このデータは他のセキュアでないアプリや、無許可のクラウドサービスとも共有されます。また、デバイスの紛失または盗難時にアプリデータをワイプできません。MobileIron Accessは、マネージドバージョンのPowerPointを企業アプリストアからダウンロードするようユーザーに指示することにより、情報漏洩のリスクを防止します。

3. **無許可のクラウドサービス:**従業員が新しい生産性向上アプリを見つけ、自分のユーザーIDとパスワードを使用して会社用Boxアカウントと紐付けてしまった場合、悪意のあるアプリなら、一般に公開されているBox APIを使用して会社の機密ファイルは無許可のクラウドサービスにコピーしてしまいます。MobileIron Accessでは、無許可のクラウドサービスは企業のクラウドサービスに接続できないため、情報漏洩のセキュリティリスクがありません。

シームレスなSSOクラウドアクセスの普及を促進

モバイルアプリやクラウドアプリを仕事に多用するユーザーにとって、常にパスワードを記憶し、再入力するのは多大なストレスです。モバイルデバイスの小さな画面でパスワードを入力するの難しく、認証情報の入力を間違えればアカウントがロックされます。そのためヘルプデスクへの問い合わせが増え、従業員の生産性が低下する可能性もあります。

MobileIron Accessは、クラウドベースのアプリや社内モバイルアプリ向けのセキュアなシングルサインオン (SSO) に対応しています。最も優れているのは、特別な統合やアプリ自体の修正が不要だという点です。MobileIron Accessでは、ユーザーがSSOのメリットを活用できるだけでなく、IT部門はユーザーのプライバシーを確保し、業務用のモバイルアプリおよびデータへのアクセスを簡素化しながら、モバイルの生産性を損なうことなく、企業データを守るシームレスなセキュリティを提供できます。

MobileIron Accessが可視性を改善

企業に導入されるクラウドサービス、アプリ、デバイスの種類が増えるにつれ、IT部門は、ポリシーの適用、およびコンプライアンスの追跡、監視、レポート作成に対応する拡張性に優れた一元管理の方法を必要としています。

MobileIron Accessは、IT部門が、クラウドサービスに接続中のユーザー数、および使用されているモバイルデバイスやアプリの種類を把握し、それらのセキュリティを確保できる詳細なレポート作成/ログ記録機能を提供します。管理者は、簡単にレポートを点検し、古いアプリなどを利用しているユーザーを特定できます。

クラウド内データの保護は意外に簡単

MobileIron Accessは、固有のデバイスおよびアプリの状態に関する情報を把握し、さらにSAML認証等の標準規格ベースのフレームワークを組み合わせることによって、任意のモバイルデバイスから任意のクラウドサービスへのシームレスでセキュアなアクセスを実装させます。モバイルアプリとクラウドのセキュリティ問題を解決する簡単な方法について、mobileiron.com/accessをご覧ください。

MobileIron Accessのメリット:

- デバイス、アプリ、およびクラウドポスチャーに基づく条件付き認証でデータを保護
- シームレスなSSOで認証を簡素化
- 継続的生産性を確保するための改善ワークフローの促進
- 監査およびコンプライアンスレポートのための詳細なログの保持
- 拡張可能な最新のクラウドセキュリティの導入をサポートする標準規格ベースのアプローチを使用
- モバイルクラウドのセキュリティにエンドツーエンドのプラットフォームを活用